

7 個性豊かな産業と文化を育成するまち

商工業の振興

足柄上商工会と連携し、地域に根差した商工業の振興や中小企業の経営環境の変化に対応した事業展開を支援します。

新たな雇用の創出や地域経済の活性化を図るため、企業誘致を促進します。

農業の振興

農業経営の基盤となる優良農地の確保・保全に努めます。

農業経営の活性化を図るため、新たな担い手の育成や組織化、地場農産物のブランド化を推進します。

観光の推進

観光・交流拠点づくりを進めるため、あしがり郷「瀬戸屋敷」の拠点施設の整備に取り組みます。



交流拠点施設完成予想図

魅力ある観光・交流拠点づくりに取り組みます。



産業振興課 栢沼

8 効率的な自治体経営を進めるまち

効率的な自治体経営の推進

PDCAサイクルマネジメントによる「行政経営システム」を確立します。

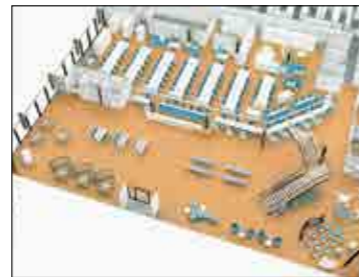
公共施設の更新・統合・長寿命化などを計画的に行うための公共施設マネジメントの取組を進めます。

信頼される質の高い行政の実現

町民の視点に立った良質な町民サービスを提供するため、役場窓口のワンストップ化や職員の接遇力の向上に取り組みます。

広域連携の推進

町民サービスの向上や行政運営の効率化・高度化を図るため、近隣市町との広域連携を推進します。



新庁舎1階のイメージ

町民のみなさんに親しまれる役場をめざして、職員の接遇力の向上に取り組みます。



総務課 石川

横串を意識した施策展開を

開成町総合計画審議会 会長 辻村 昌美(下島)

開成町は、総人口が2025年をピークに緩やかに減少していくものと予想されていること、2025年に「団塊の世代」がすべて75歳以上となるなど急速に高齢化が進むことなどの課題に直面しています。

これらの課題に対して、2024年度までの6年間に町が講じる対策を示す

ことが、後期基本計画に求められる重要な役割であると考えています。

審議会では、町に対して、さまざまな行政課題を解決するため、「横串を意識した組織づくり・横断的な施策展開」、「国や県、民間事業者との連携強化」の2点を強く要望しました。



積極的な情報共有を

開成町総合計画審議会 委員 平元 照代(中家村)

後期基本計画策定の審議を通して、開成町が抱える課題の全てを行政の力だけで解決していくことは難しいということを感じました。

平成29年度に町民活動応援事業を活用し、ママ友グループであじさいちゃんのテーマソング「かいせいマーチ」を制作し、あじさいちゃんと一緒にプロモーション

活動を行ってきた経験から、町民が自分の得意分野を生かしてまちづくりに関わっていくことが重要だと感じています。

審議会では、町が今どのような課題を抱えているのか、町民の取組がどのような成果を生んでいるのかなどの「協働の基礎となる情報の共有を積極的に進めていくこと」を要望しました。



4 安全で安心して暮らせるまち

災害に強いまちづくりの推進

地震や水害、火山噴火などの自然災害に対応できるような災害対策の充実を図ります。

自治会、事業所、学校などと連携した実践的な防災訓練の実施、地域の防災活動の中核を担う地域防災リーダーの育成などにより、地域の防災力を強化します。

消防・救急体制の充実

消防団のPR活動などを通じて消防団員の確保を図ります。

消防団の災害対応力を強化するため、消防車両や消防団装備を計画的に更新します。



消防団活動(救出救助訓練)

地域の防災力の強化に取り組みます。地域の安全・安心の要である消防団員を募集しています!



環境防災課 瀬戸

地域防犯力の向上

犯罪のない安全で安心なまちにするため、地域との協働による町民総ぐるみの防犯活動を展開します。

6 都市の機能と景観が調和するまち

計画的な土地利用の推進

都市計画道路駅前通り線とその周辺地区の都市基盤を整備するため、駅前通り線周辺地区土地区画整理事業を推進します。

安全・安心な道路の整備

安全で快適な道路環境を維持するため、計画的に道路



街づくり推進課 松本

町民生活を支える生活道路の整備や維持管理を計画的に進めます。



安全・快適な道路に

トピックス

開成町の将来人口

開成町では、過去の人口推移を踏まえつつ、南部地区開発や駅周辺のマンション建設などによる人口増加を見込み、第五次開成町総合計画の目標年次である平成36年度(2024年度)においてめざすべき人口を19,300人としています。

将来指標 (2024年度) 人口 19,300人

5 自然が豊かで環境に配慮するまち

低炭素社会の構築

地域資源を活用した再生可能エネルギーの活用を進めます。

一般家庭のエネルギー消費の低減を図るため、ZEHなどの普及促進に取り組みます。

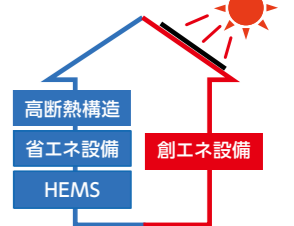
自然共生社会の実現

ホテルの生息が可能な水辺環境の維持などの自然環境の保全と再生に取り組みます。

循環型社会の形成

ごみの焼却施設や最終処分場を町内に有していないことを踏まえ、ごみの減量化・資源化を推進します。

ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)のイメージ



消費エネルギーを減らす

エネルギーを創る

消費する一次エネルギーの収支を正味で0以下にする

地球にやさしいエネルギー社会を構築するため、ZEHなどの普及に取り組みます。



環境防災課 佐藤

舗装の修繕を行います。

安全・安心な河川・水路の整備

台風等の大雨による浸水被害を防止するため、水路整備を進めます。

上下水道の整備

水道水を安定的に供給するため、水道施設や水道管を計画的に更新するとともに、耐震化を進めます。

公共下水道の整備を進めるとともに、施設の更新や長寿命化に取り組みます。

公共交通の充実

誰もが移動しやすい公共交通体系を構築するため、バス路線の維持・確保を図ります。